

# IPSJ

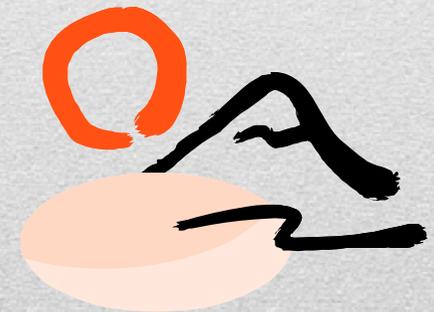
## ITプロフェッショナルコミュニティ の構築に向けて

<http://www.ipsj.or.jp/>

2011年9月

情報処理学会

事務局長 下間 芳樹



情報処理学会

© 2011 Information Processing Society of Japan

# IPSSJのビジョン



- 情報処理学会のモデル

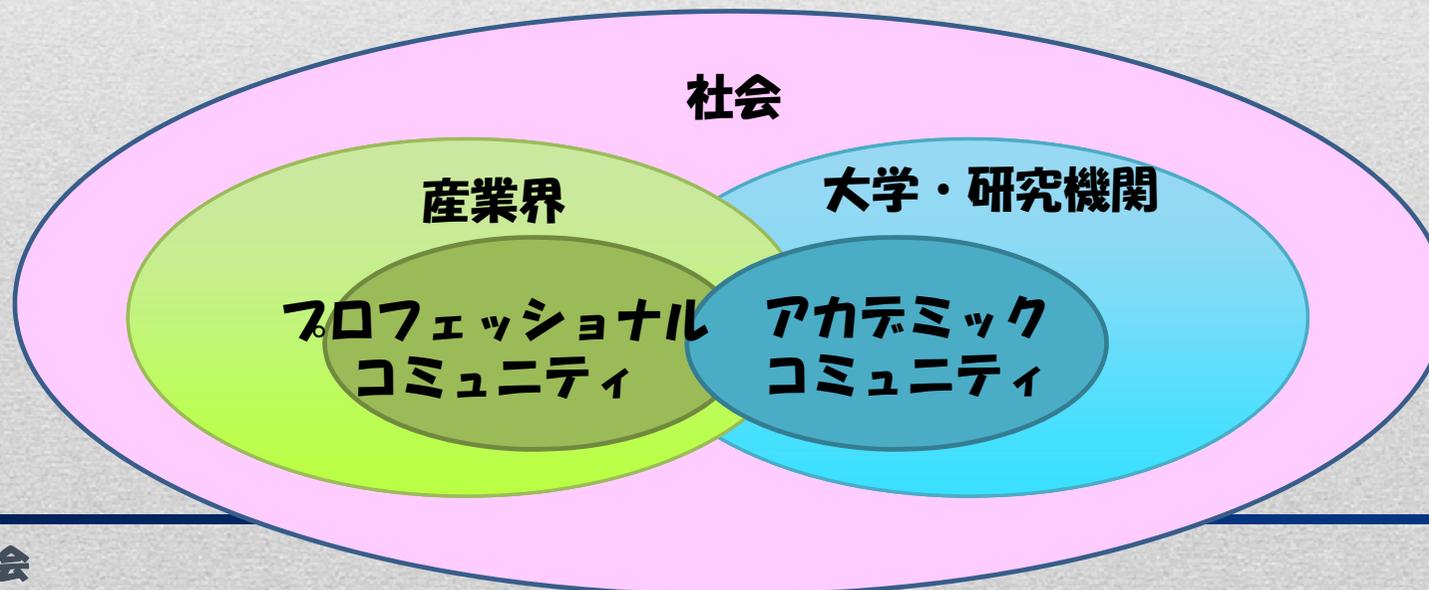
- アカデミック・コミュニティ
- プロフェッショナル・コミュニティ

- ITが社会に浸透

- ITの諸問題は研究者・技術者だけでなく社会全体の問題に！
- 技術のイノベーションからIT利用のイノベーション、ビジネスや社会活動のイノベーションへ変化！

出典

- 情報処理学会の今後の在り方について 2004年3月25日
- ITフォーラムへの誘い 情報処理48巻5号 2007年



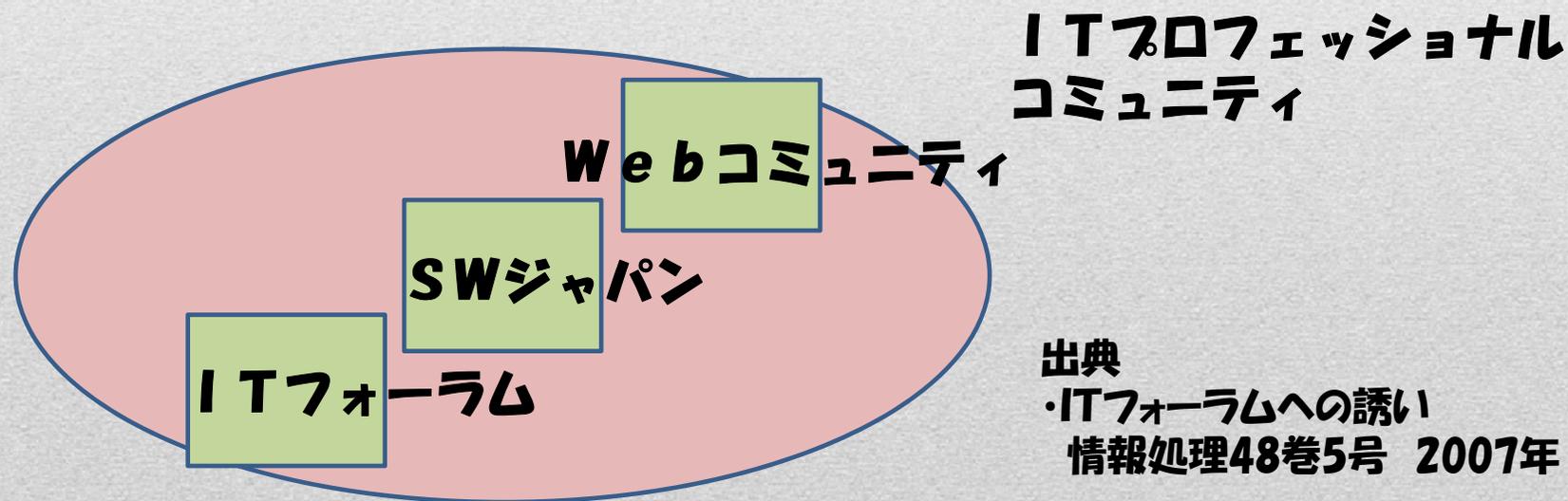


- **3つの目標**
  - **ユーザの視点、実務の視点、社会全体の視点からITを見る**
    - **情報システムの安全性・信頼性、ITガバナンス等**
  - **変化に対応できる俊敏なコミュニティ**
    - **イノベーションの萌芽を見つけ育てる**
  - **すべての会員が人の交流と知の交流に参画できる**
    - **Webコミュニティを実現**

# 3つの取組



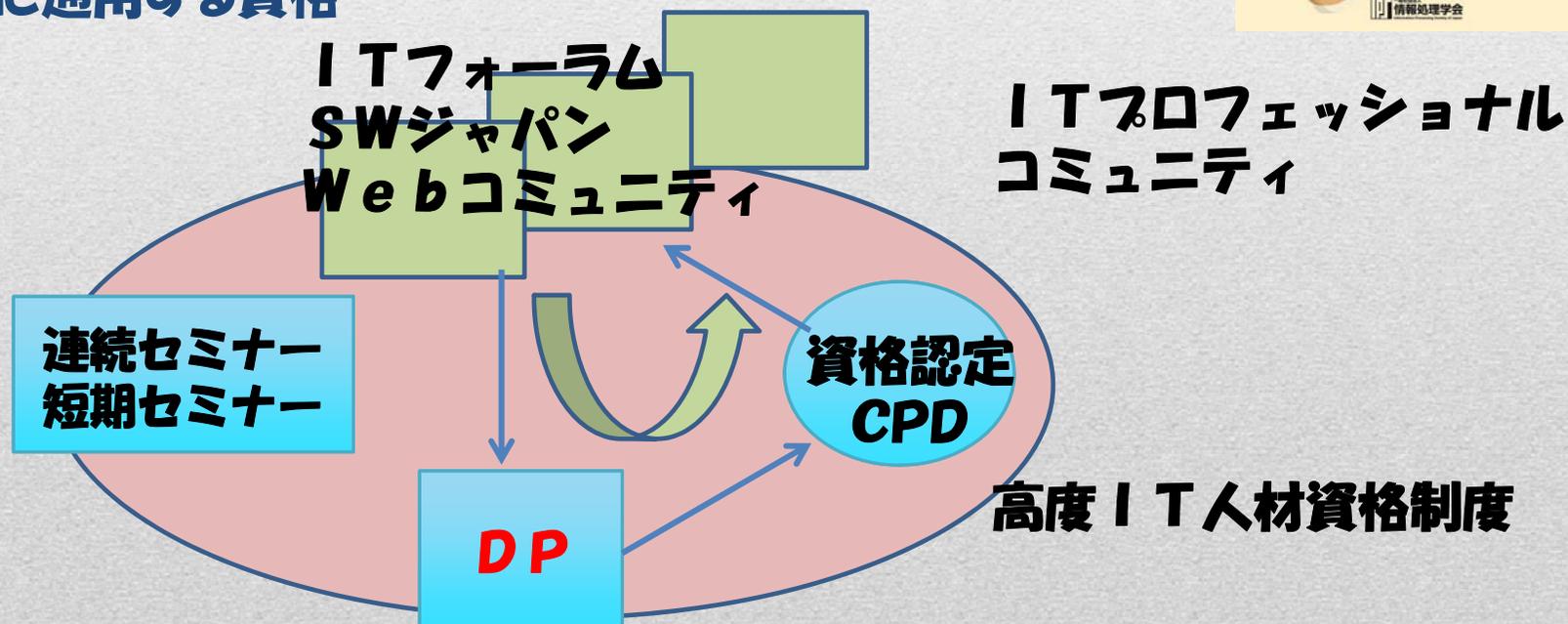
- ITフォーラムの創設
  - ITプロフェッショナルがテーマ毎に交流する場
- ソフトウェアジャパンの開催
  - ITプロフェッショナルコミュニティ全体がオープンに交流する場
- Webコミュニティサービス
  - 会員が相互に交流できるWeb上のコミュニティ



# 更なる取組強化



- **連続セミナー・短期セミナー**
  - 第一線の講師陣による最先端技術のセミナー
- **デジタルプラクティス DP(2010年から発刊)**
  - ITプロフェッショナルの経験・成果の論文
- **高度IT人材資格制度(検討中)**
  - 国際的に通用する資格



# ITフォーラムへのお誘い

## • あなたのITフォーラムを作いませんか？

- <http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/forum/forumindex.html>
- <http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/forum/it-f-found.html>

### ITフォーラムのメリット

- 情報処理学会○○フォーラムを名乗って活動
- 活動資金援助（10万円以内）
- 学会ITフォーラムWebページへの掲載
- 会議室の提供（数に限りあり）
- ソフトウェアジャパンでの発表（セッションを持つ）
- 学术界の講師紹介、研究会との交流

- セミナーの開催（テキスト作成、講師招聘）
- 活動成果をDPに投稿
- 活動状況、活動成果を学会誌「情報処理」に掲載
- SNSでWebコミュニティを構築
- 学会ツール（ホームページ、メールニュース）の利用

- 活動を資格認定でカウント？
- 活動で資格更新のCPDを貰える？

### 活動中のフォーラム

- サービスサイエンス
- ユニバーサルデザイン
- ITダイバーシティ
- 高度IT人材育成
- コンタクトセンター

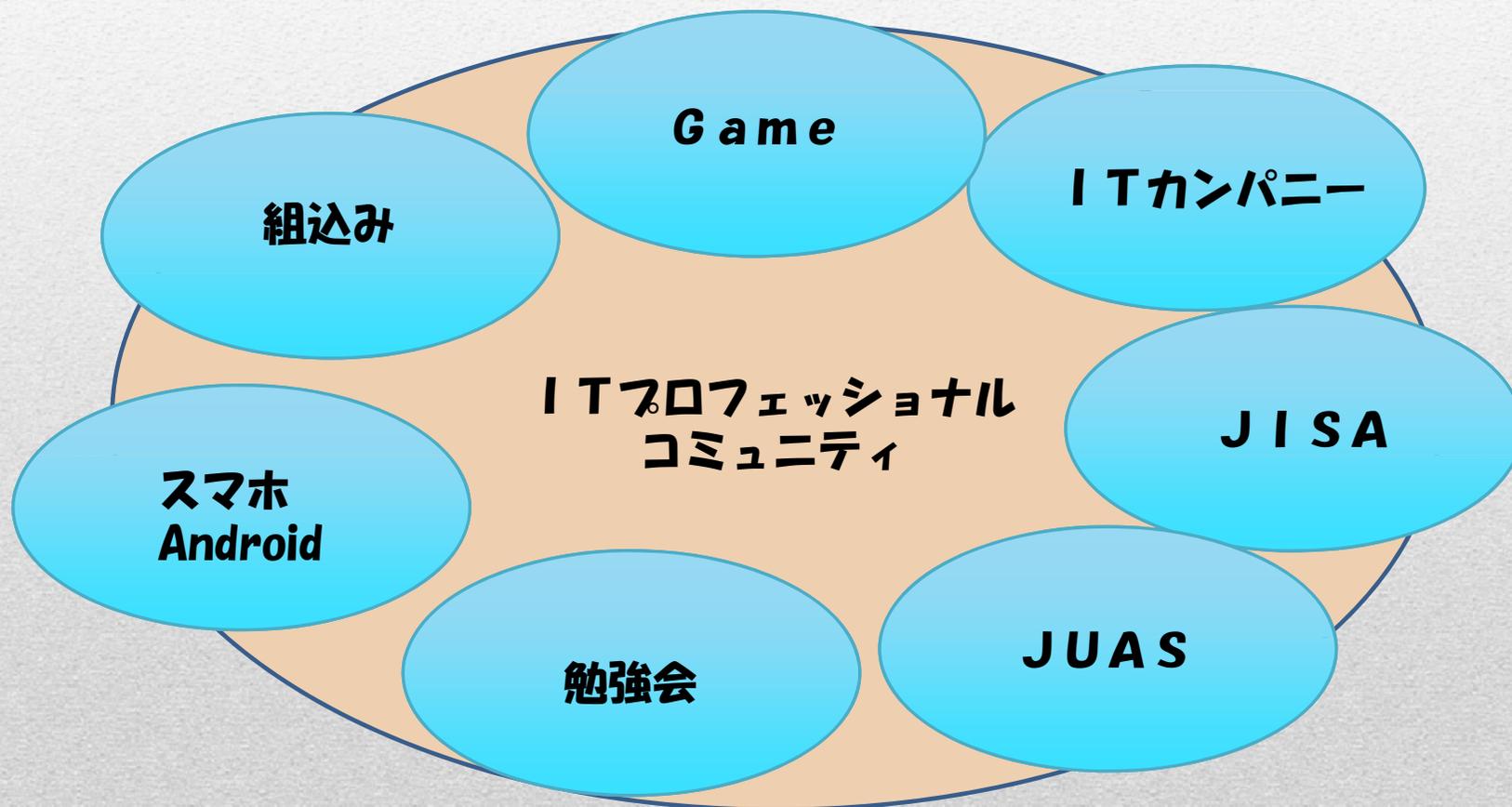
### 過去のフォーラム

- ITアーキテクト/CI0
- Web2.0
- イノベティブ社会基盤
- ユーザスタディ

# IPSJの未来像



- 時代のニーズにマッチした学会であり続けたい!
- ITプロフェッショナルコミュニティを通じて社会に貢献したい!





ご静聴ありがとうございました！

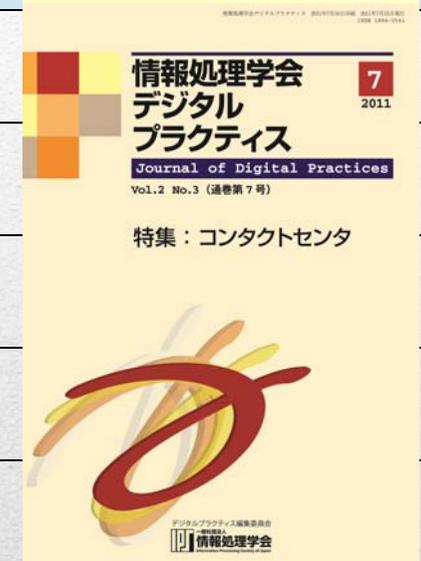


# ITプロフェッショナル向け活動（1）



## デジタルプラクティス 特集一覧

2010年2月創刊	サービスサイエンス
2010年4月	事業に生きる標準化の力
2010年7月	ICカードが社会を変える
2010年10月	価値を抽出するコンサルティング
2011年1月	XMLの勘どころ
2011年4月	世界に飛び出す日本のソフトウェア
2011年7月	コンタクトセンタ
2011年10月	事業に生きる我が国発の標準化
2012年1月	CIOは決断する



# ITプロフェッショナル向け活動（2）



## ソフトウェアジャパン テーマ一覧

<b>SJ2011</b>	<b>サイバー・フィジカル・システム ~クラウドに組み込まれる実世界~</b>
<b>SJ2010</b>	<b>サステナブル社会を実現するIT</b>
<b>SJ2009</b>	<b>ITのパラダイムシフト ~クラウドで何が変わるか?~</b>
<b>SJ2008</b>	<b>仮想社会が何をもたらすか？」</b>
<b>SJ2007</b>	<b>社会を変えるイノベーション</b>
<b>SJ2006</b>	<b>サービス社会の到来</b>
<b>SJ2004</b>	<b>ソフトウェア ジャパン宣言：日本のソフトウェアに新風を！」</b>

# ITプロフェッショナル向け活動 (3)



## ITフォーラム一覧

～幅広い層による開かれた議論の場～

サービスサイエンス	科学的アプローチをサービスに適用し生産性向上
ユニバーサルデザイン協創	ユニバーサルデザインの協創と情報技術の適用 「Barcode-Talker for らくらくホン」のダウンロードを学会HPから無償公開
ITダイバーシティ	女性IT技術者・研究者のコミュニティ活動を支援
高度人材育成	高度人材育成に向けての幅広い意見交換・討論
コンタクトセンター	コンタクトセンター通じた顧客把握の科学的方法論の探求

# ITプロフェッショナル向け活動（4）



## 連続セミナー：これまでのテーマ一覧

連続セミナー2011	コンシューマが切り拓くデジタル化社会の新しい潮流
連続セミナー2010	クラウドコンピューティングを自在に使いこなす
連続セミナー2009	進化する組み込みシステム技術
連続セミナー2008	インターネットの進化－これまでの20年と今後の発展を考える－
連続セミナー2007	情報セキュリティ2.0－自由と統制の時代の情報セキュリティ－
連続セミナー2006	ITアーキテクト・CIOのための情報システム最前線
連続セミナー2005	組み込みシステム開発の最前線
連続セミナー2004	安全・快適な社会を築く情報技術
連続セミナー2003	ユビキタス社会の実現に向けて－インフラからサービスまで－
連続セミナー2002	次世代ネットワーク環境における基幹技術
連続セミナー2001	21世紀のネットサービス社会





## 高度IT人材育成への取り組み

### ➤ 目的

- 情報処理技術者のプロフェッションの確立を通じて、その社会的地位の向上を図る。
- わが国において情報処理技術が魅力ある分野として認識されるようにする。
- これらにおいて情報処理学会が主導的役割を果たすようにする。

### ➤ 基本方針

- ITSSに準拠した資格認定スキームを作成する。
  - ITSS (ITスキル標準)は経済産業省・IPAの設定したIT技術者のスキル標準
- 国際的に通用する資格とするため、IFIP IP3の認定制度との連携を図る。
  - IFIP(情報処理国際連合)がIP3(International Professional Practice Partnership)という組織を設立し、各国のIT技術者資格制度の統一化の活動を開始。豪ACS、カナダCIPSは認定済



## ➤ **IFIP: International Federation for Information Processing (情報処理国際連合)**

- 1960年、国連ユネスコの提案で組織された
- 現在、約50ヶ国の情報処理関連団体が加盟
- 日本の代表団体は情報処理学会(IPSJ)

## ➤ **IP3: International Professional Practice Partnership**

- IFIPが設置した、高度IT人材資格制度の推進組織。
- メンバー: 英BCS、加CIPS、豪ACS、IEEE/CS、IFIP、日本IPSJ、南アCSSA、ニュージーランド、ジンバブエ  
(韓国、ブルガリア、中国、インドも関心を表明)
- IPSJは2009年6月に加入



## IP3(<http://www.ipthree.org/>)の資格制度

- 各国の資格制度に一定の要件を課すことにより、国際同等性を確保
- IFIPが各国のメンバー学会を資格認証機関として認定 (accreditation: 機関が対象)
- 認定された機関が個々の技術者の資格を認証 (certification: 個人が対象)
- 豪ACSと加CIPSがIP3の認定を取得済み
- 資格の水準: SFIA(英スキル標準)のレベル5(ITSSのレベル4相当)
- 認証は一定期間ごとの更新制(再認証)が条件  
CPD(継続研鑽)の仕組みが必要
- ISO/IEC 17024(適合性評価-要員の認証を実施する機関 に対する一般的要求事項)  
や、ISO/IEC 24773(ソフトウェア技術者認証)と整合性あり